

漁業就業支援フェアを旭川市で開催しました！

平成 25 年 2 月 17 日（日）、旭川市の大雪クリスタルホールで、今年度 2 回目の漁業就業支援フェアを開催しました。2 月の旭川は寒いことで有名ですが、当日もマイナス 19.4℃を記録し、大変寒い朝でした。



大雪クリスタルホール

今回の出展数は 6 ブースで、例年より少なかったことから、来場者の選択肢が若干少なくなることが心配でした。12 時 30 分に受け付け開始でしたが、その前に来場者が集まり始めたので、開始時刻を少し早めて受付を開始しました。



受付後の書類作成

旭川市での開催は今回で 4 回目になり、過去 3 回の来場者総数は 52 名で、この中から多くの就業者が誕生しています。



フェアの案内

出だしが好調であったことから、今年は多くの来場者があるのではと予想しましたが、最終的には 12 名の来場者にとどまり、昨年度の 15 名を少し下回りました。しかし、各来場者の皆さんは大変意欲的に多くのブースを回るとともに、就業への意欲を感じさせました。また、本州からも 3 名が来場し、2 名については北海道での漁業就業に意欲を見せていました。全国漁業就業者確保育成センターが 2 月 16 日に大阪で漁業就業フェアを開催し、3 月 2 日には東京でフェアを開催予定であることを考慮すると、漁業での北海道ブランドは健在であると感じました。



来場者と出展者との相談

相談会終了後、出展団体から 7 名の指名があり、2 月 28 日までに順次研修生が決定します。



熱心に相談する来場者